



2015/05/06 第64回 黒鷲旗全日本男女選抜バレーボール大会(女子)

試合番号 **307**

Match Result

A 試合会場レポート



■会場 大阪市中央体育館(大阪市) 試合開始: 11:30 試合時間 1:25
 観客数 2,800 主審: 明井 寿枝 副審: 北村 友香



JTマーヴェラス

■監督: 尾崎 侯
 ■コーチ: 北原 勉

■第1セット出場メンバー

21 田中	4 中村	1 芥川
	15 (横田)	
3 奥村	17 田中	5 位田
	12 (安藤)	20 (金杉)

()内は交代選手
 ■リベロ: 10 井上 琴絵

得点	セット時間	得点
25	1set(28')	23
25	2set(29')	21
25	3set(22')	11



トヨタ車体クインシーズ

■監督: 泉川 正幸
 ■コーチ: 藤本 幹朗

■第1セット出場メンバー

17 竹内	6 衛藤	23 カニ
1 竹田	5 平松	7 日隈
	11 (竹内)	

()内は交代選手
 ■リベロ: 3 中村 かおり

75	Total	55
3	セット数	0

■Match Comment

大会2連覇を狙うトヨタ車体クインシーズと3年振りの優勝をめざすJTマーヴェラスの対戦は、いみじくも今期のチャレンジマッチでの同一カードとなった。

第1セットJTは序盤から、中村、田中(瑞)の両オープン攻撃を軸にゲームを展開する。対するトヨタ車体は、竹田の速さを活かしたアタックや平松のブロックが決まり、互いに譲らないシーソーゲームとなった。JTは中盤より新人金杉を起用すると、パワフルなアタックで得点を重ね、先取した。第2セット、トヨタ車体は竹田やリベロ中村を中心としたサーブカットでリズムをつくる。しかし、JTがセッターを田中(美)から横田に代え、多彩なトス回しでトヨタ車体を翻弄し、連取した。第3セット、JTは芥川のブロックをきっかけに7連続得点し勢いに乗り、中村の絶妙なアタックでトヨタ車体を突き放した。最後は横田のサーブが決まり、ゲームセットとなった。JTはV・チャレンジマッチでの雪辱を果たし、3年振り3回目の優勝となった。

■Coach Comment: 尾崎 侯 (JTマーヴェラス)

チャレンジマッチに敗れてから、今回の黒鷲旗まで短い期間だったが、メンバーひとりひとりがそれぞれの役割の中で必死に頑張ってくれたことが今日の『優勝』という結果につながったと思う。会場に来られた方々をはじめ応援して下さる皆様と共に喜びを分かち合えてうれしく思う。最後まで大きなご声援、ありがとうございました。

■Coach Comment: 泉川 正幸 (トヨタ車体クインシーズ)

今日は2連戦を目指して戦ったが、ストレートで敗けてしまった。1、2セットと均衡したまいとなり、リードする場面もあったが、JTさんの安定したサーブレシーブ、そして堅いディフェンスにより、チャンスをものにすることが出来なかった。ディフェンス、オフェンス共に我々を上回っていたと思う。悔しい結果になったが来季に向けてまた新たに出直したいと思う。6日間にわたり温かいご声援をいただいた皆様、そして今大会の準備、運営に関わった関係者の皆様、本当にありがとうございました。

■作成者: 井上 芽依

※ 本票の著作権は公益財団法人日本バレーボール協会に帰属します。